

豊島における周辺環境モニタリング（水質・底質）の結果

豊島における周辺環境モニタリングは、暫定的な環境保全措置の実施、高度排水処理施設等の建設・運転時、廃棄物等の掘削・運搬の開始後、各施設の供用停止・撤去後、自然浄化の開始後のそれぞれの段階において、周辺環境への影響を把握することを目的としており、これまで、バックグラウンドを確認する事前環境モニタリング、工事前及び工事中、掘削・運搬の開始後等の周辺地先海域及び海岸感潮域における調査を順次実施してきた。

今回、令和6年6月に実施した調査結果をとりまとめた。

1 調査の経緯

	調査区分	調査期間	種類	工事、施設の運転等との関連
報告 済み	事前環境モニタリング	平成10年12月～平成11年12月 (4回実施)	水質調査、底質調査	暫定工事の開始前に、バックグラウンドを確認するため実施した。
	暫定的な環境保全措置工事前	平成12年7月27日(木)	水質調査、底質調査	事前環境モニタリング終了後、暫定工事開始前に実施した。
	暫定的な環境保全措置工事中	平成13年7月18日(水)	水質調査、底質調査	北海岸では本矢板の打設が終了しており、東側のドレーン工を実施していた。また、東側雨水排水路、透気遮水シートの施工中であり、西海岸においては掘削作業を実施していた。
		平成14年2月1日(金)	水質調査、底質調査	西海岸では埋め戻し施工中、西海岸北東部では透気遮水シート、水路の施工中であった。
	中間保管梱包施設、高度排水処理施設建設工事中	平成14年7月23日(火)	水質調査、底質調査	中間保管梱包施設のピット部の基礎工事、高度排水処理施設の水槽部の基礎工事を実施していた。
		平成15年2月6日(木)	水質調査、底質調査	中間保管梱包施設の内部仕上げ及び外構工事、高度排水処理施設の無負荷運転を実施していた。
	廃棄物等の掘削・運搬中、高度排水処理施設等の運転中	平成15年5月15日(木)	水質調査	中間処理施設試運転のため、廃棄物等の掘削・運搬作業及び高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成15年7月14日(月)	水質調査、底質調査	
		平成15年10月24日(金)	水質調査、底質調査	中間処理施設本格稼働後、廃棄物等の掘削・運搬作業及び高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成16年2月10日(火)	水質調査	掘削現場の場内整備、高度排水処理施設等の運転を実施していた。

	調査区分	調査期間	種類	工事、施設の運転等との関連
報告済み	廃棄物等の掘削・運搬中、高度排水処理施設等の運転中	平成16年6月1日(火)	水質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成16年7月29日(木)	水質調査、底質調査	
		平成16年11月2日(火)	水質調査、底質調査	
		平成17年1月14日(金)	水質調査	
		平成17年5月23日(月)	水質調査	
		平成17年7月21日(木)	水質調査、底質調査	
		平成17年11月7日(月)	水質調査	
		平成18年1月18日(水)	水質調査	
		平成18年5月26日(金)	水質調査	
		平成18年8月8日(金)	水質調査、底質調査	
		平成18年11月27日(月)	水質調査	
		平成19年1月24日(水)	水質調査	
		平成19年6月14日(木)	水質調査	
		平成19年8月27日(月)	水質調査、底質調査	
		平成19年11月15日(木)	水質調査	
		平成20年1月25日(金)	水質調査	
		平成20年5月21日(水)	水質調査	
		平成20年8月27日(水)	水質調査、底質調査	
		平成20年11月17日(月)	水質調査	
		平成21年1月28日(水)	水質調査	
		平成21年5月21日(木)	水質調査	
		平成21年8月19日(水)	水質調査、底質調査	
		平成21年8月20日(木)		
		平成21年11月6日(金)	水質調査	
		平成22年1月20日(水)	水質調査	
		平成22年5月27日(木)	水質調査	
平成22年8月30日(月)	水質調査、底質調査			
平成22年11月11日(木)	水質調査			
平成23年1月24日(月)	水質調査			
平成23年1月25日(火)				

	調査区分	調査期間	種類	工事、施設の運転等との関連
報告 済み	廃棄物等の掘削・運搬中、 高度排水処理施設等の運 転中	平成23年6月29日(水)	水質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成23年8月26日(金)	水質調査、底質調査	
		平成23年11月17日(木)	水質調査	
		平成24年1月27日(金)	水質調査	
		平成24年5月16日(水)	水質調査	
		平成24年8月2日(木)	水質調査、底質調査	
		平成24年11月19日(月)	水質調査	
		平成25年1月17日(木)	水質調査	
		平成25年5月22日(水)	水質調査	
		平成25年8月19日(月)	水質調査、底質調査	
		平成25年11月8日(金)	水質調査	
		平成26年1月22日(水)	水質調査	
		平成26年5月26日(水)	水質調査	
		平成26年8月7日(木)	水質調査、底質調査	
		平成26年11月12日(水)	水質調査	
		平成27年1月26日(月)	水質調査	
		平成27年5月25日(金)	水質調査	
		平成27年7月30日(木)	水質調査、底質調査	
		平成27年11月17日(火)	水質調査	
		平成28年1月28日(木)	水質調査	
	平成28年5月19日(木)	水質調査		
	平成28年8月2日(火)	水質調査、底質調査		
	平成28年11月18日(金)	水質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。	
平成29年1月16日(月)	水質調査			
処分地内の構造物撤去 中、高度排水処理施設等 の運転中	平成29年5月25日(木)	水質調査	処分地内の構造物撤去工事、高度排水処理施設等の運転を実施していた。	
	平成29年7月24日(月)	水質調査、底質調査		
	平成29年11月9日(木)	水質調査		
	平成30年1月22日(月)	水質調査		

	調査区分	調査期間	種類	工事、施設の運転等との関連
報告済み	高度排水処理施設等の運転中	平成30年5月14日(月)	水質調査	高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成30年7月12日(木)	水質調査、底質調査	
		平成30年11月28日(水)	水質調査	
		平成31年1月23日(水)	水質調査	
		令和元年7月4日(木)	水質調査、底質調査	
		令和2年8月17日(月)	水質調査、底質調査	
		令和2年10月23日(金)	水質調査	
		令和3年6月23日(水)	水質調査、底質調査	
報告済み	処分地内の構造物撤去中、高度排水処理施設等の解体中	令和4年1月24日(月)	水質調査	処分地内の構造物撤去工事、高度排水処理施設等の解体工事を実施していた。
	処分地内の構造物撤去中	令和4年6月13日(月)	水質調査、底質調査	処分地内の構造物撤去工事を実施していた。
	処分地内の整地中	令和5年2月8日(水)	水質調査	処分地内の整地工事を実施していた。
	雨水を活用した自然浄化実施中	令和5年7月3日(月)	水質調査、底質調査	処分地内の整地工事が完了し、雨水を活用した自然浄化に移行していた。
報告済み	雨水を活用した自然浄化実施中	令和6年6月4日(火)	水質調査、底質調査	雨水を活用した自然浄化を継続して実施していた。

2 調査の概要

(1) 調査地点（「図1 調査地点」を参照）

1) 周辺地先海域

○水質調査

St-3（西海岸沖）、St-4（北海岸沖）及びSt-8（北海岸沖）

○底質調査

St-3（西海岸沖）及びSt-4（北海岸沖）

2) 海岸感潮域

○水質調査

St-A（西海岸）、St-B（北海岸）及びSt-E（北海岸）

○底質調査

St-A（西海岸）、St-B（北海岸）及びSt-E（北海岸）

(2) 検体採取機関及び分析機関

① 検体採取機関：循環型社会推進課及び環境保健研究センター

② 分析機関：環境保健研究センター

3 調査結果の概要

(1) 周辺地先海域

1) 水質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

○一般項目（生活環境保全上の基準：7項目）

- ・化学的酸素要求量が環境基準に適合していない地点があった。
- ・その他の項目については、全ての地点において環境基準を満足していた。

○健康項目（人の健康を保護する上での基準：5項目）

- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が全地点で検出されたが、環境基準を満足していた。
- ・その他の項目は全ての地点で検出されず、環境基準を満足していた。

2) 底質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

(2) 海岸感潮域

1) 水質調査

何れの地点においても、これまでの調査結果と比較して特段の差異は見られなかった。

○一般項目（6項目）

- ・全ての項目及び地点で、管理基準を満足していた。

○健康項目（5項目）

- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が全ての地点、1,4-ジオキサンが1地点において検出されたが、管理基準を満足していた。
- ・その他の項目は全ての地点で検出されなかった。

2) 底質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

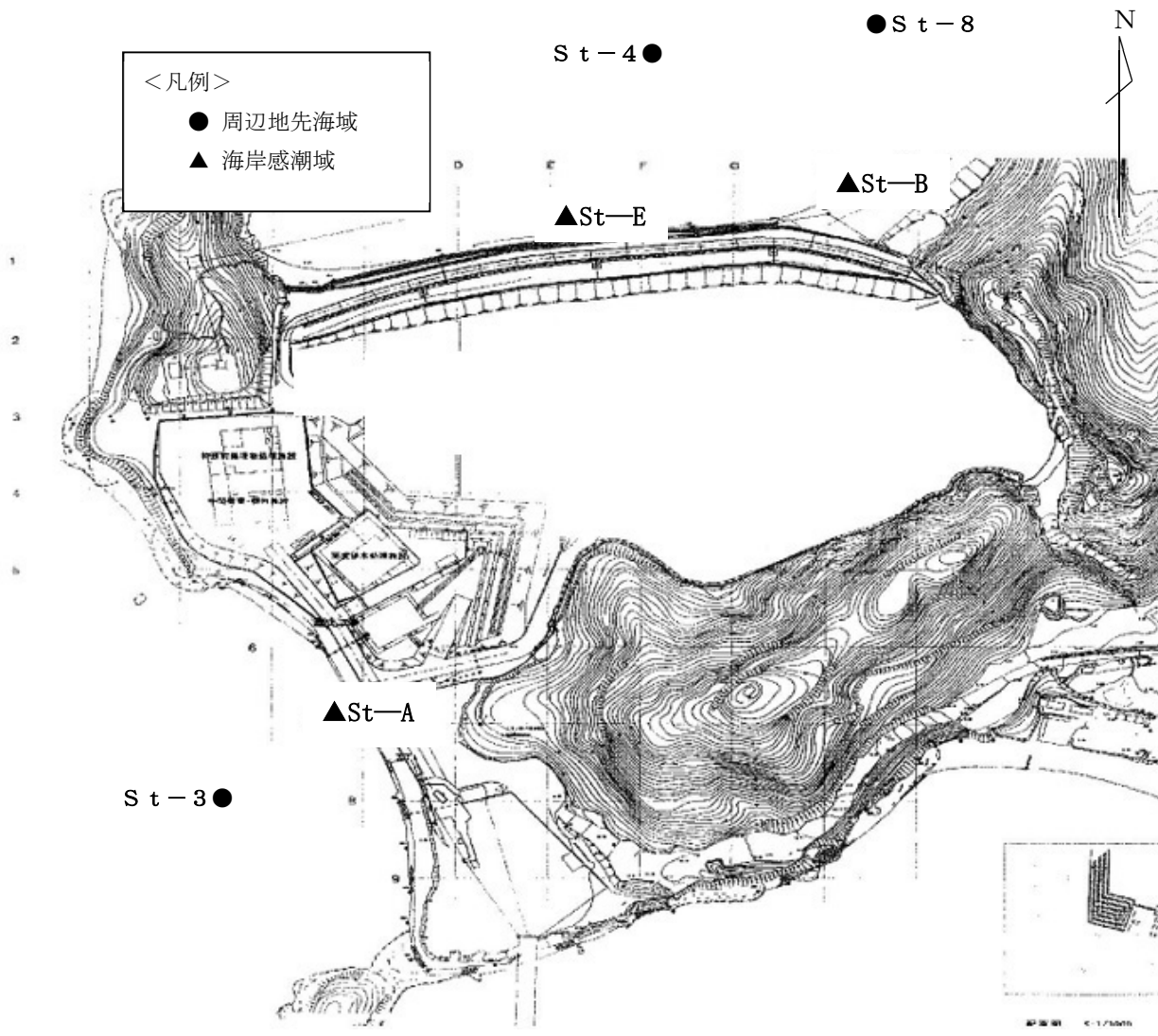


図1 調査地点

- 1)単位は、pH(-)、大腸菌数(CFU/100mL)、大腸菌群数(MPN/100mL)、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。
- 2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。塩化物イオンは3桁とする。
- 3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施(St-3、St-4) 平成13年度：H13.7.18(St-3、St-4)、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施
平成15年度：H15.5.15、H15.7.14、H15.10.24、H16.2.10実施 平成16年度：H16.6.1、H16.7.29、H16.11.2、H17.1.14実施 平成17年度：H17.5.23、H17.7.21、H17.11.7、H18.1.18実施 平成18年度：H18.5.26、H18.8.8、H18.11.27、H19.1.24実施
平成19年度：H19.6.14、H19.8.27、H19.11.15、H20.1.25実施 平成20年度：H20.5.21、H20.8.27、H20.11.17、H21.1.28実施 平成21年度：H21.5.21、H21.8.19、H21.11.6、H22.1.20実施 平成22年度：H22.5.27、H22.8.30、H22.11.11、H23.1.25実施
平成23年度：H23.6.29、H23.8.26、H23.11.17、H24.1.27実施 平成24年度：H24.5.16、H24.8.2、H24.11.19、H25.1.17実施 平成25年度：H25.5.22、H25.8.19、H25.11.8、H26.1.22実施 平成26年度：H26.5.26、H26.8.7、H26.11.12、H27.1.22実施
平成27年度：H27.5.15、H27.7.30、H27.11.17、H28.1.28実施 平成28年度：H28.5.19、H28.8.2、H28.11.18、H29.1.16実施 平成29年度：H29.5.25、H29.7.24、H29.11.9、H30.1.22実施 平成30年度：H30.5.14、H30.7.12、H30.11.28、H31.1.23実施
- 4)ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分(H11.11.29)の測定データである。
- 5)要監視項目指針値
- 6)生物特A類型(生物A類型の水域のうち、水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域)の基準値
- 7)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成17年7月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 8)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成22年1月調査までの環境基準値は0.02mg/Lである。)
- 9)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成24年1月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 10)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成24年1月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)
- 11)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成27年1月調査までの環境基準値は0.03mg/Lである。)
- 12)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成27年1月調査までの環境基準値は0.002mg/Lである。)
- 13)平成30年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 14)環境省通知に基づき、令和4年度から項目を追加した。
- 15)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(令和3年6月調査までの環境基準値は0.05mg/Lである。)
- 16)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(令和3年6月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)
- 17)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。

- 1)単位は、pH(-)、大腸菌群数(MPN/100mL)、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。
- 2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。塩化物イオンは3桁とする。
- 3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施 平成13年度：H13.7.18、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施
平成15年度：H15.5.15、H15.7.14、H15.10.24、H16.2.10実施 平成16年度：H16.6.1、H16.7.29、H16.11.2、H17.1.14実施 平成17年度：H17.5.23、H17.7.21、H17.11.7、H18.1.18実施
平成18年度：H18.5.26、H18.8.8、H18.11.27、H19.1.24実施 平成19年度：H19.6.14、H19.8.27、H19.11.15、H20.1.25実施 平成20年度：H20.5.21、H20.8.27、H20.11.17、H21.1.28実施
平成21年度：H21.5.21、H21.8.19(H21.8.20)、H21.11.6、H22.1.20実施 平成22年度：H22.5.27、H22.8.30、H22.11.11、H23.1.25実施 平成23年度：H23.6.29、H23.8.26、H23.11.17、H24.1.27実施
平成24年度：H24.5.16、H24.8.2、H24.11.19、H25.1.17実施 平成25年度：H25.5.22、H25.8.19、H25.11.8、H26.1.22実施 平成26年度：H26.5.26、H26.8.7、H26.11.12、H27.1.26実施
平成27年度：H27.5.15、H27.7.30、H27.11.17、H28.1.28実施 平成28年度：H28.5.19、H28.8.2、H28.11.18、H29.1.16実施 平成29年度：H29.5.25、H29.7.24、H29.11.9、H30.1.22実施
平成30年度：H30.5.14、H30.7.12、H30.11.28、H31.1.23実施
- 4)ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分の測定データである。
- 5)環境省通知に基づき、検出下限を変更した。(平成17年7月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 6)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成23年10月調査までの管理基準値は0.2mg/Lである。)
- 7)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成26年11月調査までの環境基準値は0.1mg/Lである。)
- 8)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成18年11月調査までの環境基準値は5mg/Lである。)
- 9)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成27年9月調査までの環境基準値は0.3mg/Lである。)
- 10)平成30年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 11)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 12)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(令和6年3月調査までの管理基準値は0.5mg/Lである。)

表4 豊島における周辺環境モニタリング(海岸感潮域底質)

測定項目 測定場所	調査日	COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ヒ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
西海岸 St-A	令和6年度 R6.6.4	0.3	ND	0.7	—	ND	—	18	9.1	—	—	ND	—	110	160	2.2	ND	8,500	130	—	27	
	令和5年度 R5.7.3	0.2	ND	0.5	—	ND	—	12	2.1	—	—	ND	—	68	88	1.0	ND	5,600	120	—	9.0	
	令和4年度 R4.6.13	0.3	ND	0.8	ND	ND	ND	12	1.7	ND	ND	ND	ND	79	44	3.4	7	4,900	180	ND	28	
	令和3年度 R3.6.23	0.2	ND	0.5	ND	ND	ND	8.0	2.5	ND	ND	ND	ND	39	70	2.8	ND	4,900	230	ND	8.9	
	令和2年度 R2.8.17	0.3	ND	1.0	ND	ND	ND	23	3.2	ND	ND	ND	ND	130	120	4.0	ND	8,300	170	ND	72	
	令和元年度 R1.7.4	0.2	ND	0.5	ND	ND	ND	7.6	1.4	ND	ND	ND	ND	46	94	1.7	ND	5,300	210	ND	6.2	
	平成30年度 H30.7.12	0.2	ND	0.4	ND	ND	ND	5.9	2.2	ND	ND	ND	ND	32	47	1.9	ND	5,300	160	ND	150	
	平成29年度 H29.7.24	0.3	ND	0.6	ND	ND	ND	6.3	2.0	ND	ND	ND	ND	30	57	1.9	ND	3,800	110	ND	13	
	平成28年度 H28.8.2	ND	ND	0.6	ND	ND	ND	3.5	2.6	ND	ND	ND	ND	20	28	0.8	ND	3,300	150	ND	63	
	平成27年度 H27.7.30	0.4	ND	0.5	ND	ND	ND	31	3.4	ND	ND	ND	ND	100	120	3.2	ND	4,900	120	ND	52	
	平成26年度 H26.8.7	0.3	ND	0.7	ND	ND	ND	18	0.3	ND	ND	ND	ND	50	47	7.1	7	3,600	160	ND	73	
	平成25年度 H25.8.19	0.1	ND	0.8	ND	ND	ND	1.5	0.4	ND	ND	ND	ND	37	50	3.5	6	3,800	130	ND	2.5	
	平成24年度 H24.8.2	ND	ND	0.7	ND	ND	ND	0.1	12	3.2	ND	ND	ND	62	55	2.5	5	5,300	130	ND	13	
	平成23年度 H23.8.26	ND	ND	0.6	ND	ND	ND	17	6.3	ND	ND	ND	ND	84	150	1.8	ND	5,300	95	ND	3.6	
	平成22年度 H22.8.30	0.1	ND	0.7	ND	ND	ND	4.1	2.3	ND	ND	ND	ND	57	56	2.0	ND	4,300	130	ND	10	
	平成21年度 H21.8.19	ND	ND	0.5	ND	ND	ND	3.9	1.6	ND	ND	ND	ND	14	27	2.2	ND	3,300	110	ND	29	
	平成20年度 H20.8.27	ND	ND	0.5	ND	ND	ND	9.5	4.3	ND	ND	ND	ND	130	87	2.5	ND	4,800	120	ND	38	
	平成19年度 H19.8.27	0.5	ND	0.4	ND	ND	ND	6.8	1.8	ND	ND	ND	ND	81	71	4.2	ND	5,700	125	ND	4.1	
	平成18年度 H18.8.8	0.2	ND	0.7	ND	ND	ND	0.1	27	1.9	ND	ND	ND	95	85	5.5	8	5,800	150	ND	24	
	平成17年度 H17.7.21	0.2	ND	0.4	ND	ND	ND	0.1	14	5.9	ND	ND	ND	110	97	5.3	ND	3,200	29	ND	50	
	平成16年度	最小	0.1	ND	0.5	ND	ND	ND	8.6	2.1	ND	ND	ND	ND	10	11	0.6	ND	2,600	90	ND	30
		最大	0.1	ND	0.6	ND	ND	ND	21	4.9	ND	0.01	ND	ND	64	97	2.7	ND	3,000	130	ND	120
		平均	0.1	ND	0.6	ND	ND	ND	15	3.5	ND	0.01	ND	ND	37	54	1.7	ND	2,800	110	ND	75
	平成15年度	最小	0.3	ND	0.7	ND	ND	ND	12	4.2	ND	ND	ND	ND	89	85	1.3	3	3,600	100	ND	47
		最大	0.4	ND	0.8	ND	ND	ND	14	7.4	ND	ND	ND	ND	170	150	2.7	7	9,600	140	ND	120
		平均	0.4	ND	0.8	ND	ND	ND	13	5.8	ND	ND	ND	ND	130	120	2.0	5	6,600	120	ND	84
	平成14年度	0.2~0.4	ND	0.5~0.6	ND	ND	ND~0.1	5.2~29	2.1~6.6	ND	ND~0.01	ND	ND	31~170	55~150	1.2~6.1	3~8	3,800~8,000	80~130	ND	5.4~120	
	平成13年度	0.4~0.6	ND	0.4~0.7	ND	ND	0.1~0.1	15~19	2.0~3.7	ND	ND~0.01	ND	ND	99~100	120~180	2.7~3.6	7~7	5,900~6,400	150~170	ND	38~74	
平成12年度	0.3	ND	0.5	ND	ND	0.1	28	3.4	ND	ND	ND	ND	160	110	6.9	7	6,400	180	ND	48		
事前環境モニタリング 最小値~最大値 (平均値)	ND~ 0.2 [0.2]	ND	0.51~ 0.79 [0.6]	ND	ND~ 0.03 [0.01]	ND~ 0.1 [0.1]	10~ 21 [18]	1.7~ 4.2 [3.1]	ND	ND	ND	ND	29~ 130 [84]	54~ 180 [120]	2.1~ 2.7 [2.5]	5~ 9 [6]	4,400~ 7,000 [5,700]	87~ 130 [100]	ND	78		
県内底質 ⁵⁾	平均値	6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小~最大	0.32~ 23	ND~ 1.5	1.0~ 11	ND~ 1.4	0.01~ 5.1	ND~ 1.1	5.3~ 120	0.97~ 12	ND~ 0.2	ND	—	—	—	—	—	ND~ 65	—	—	ND	0.52~ 9.4	
環境基準、暫定除去基準		—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)		<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<0.1	—	

測定項目 測定場所	調査日	COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ヒ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
北海岸 St-B	令和6年度	R6.6.4	2.8	0.03	2.0	—	0.01	—	7.8	2	—	—	ND	—	6.2	73	2.4	ND	13,000	370	—	3.1
	令和5年度	R5.7.3	3.5	ND	2.0	—	0.01	—	7.0	2.3	—	—	ND	—	6.5	66	3.5	10	11,000	350	—	2.7
	令和4年度	R4.6.13	1.5	ND	1.4	ND	0.01	ND	5.1	2.0	ND	ND	ND	ND	4.3	42	1.6	9	8,100	250	ND	1.0
	令和3年度	R3.6.23	0.6	ND	1.2	ND	ND	ND	4.5	1.5	ND	ND	ND	ND	3.2	42	1.0	ND	8,000	270	ND	2.5
	令和2年度	R2.8.17	3.0	0.12	1.9	ND	0.01	ND	6.5	1.7	ND	ND	ND	ND	6.0	59	1.8	6	11,000	310	ND	2.3
	令和元年度	R1.7.4	1.8	0.11	1.8	ND	0.01	ND	6.1	1.7	ND	ND	ND	ND	6.0	69	1.7	7	12,000	360	ND	7.0
	平成30年度	H30.7.12	2.5	0.06	1.8	ND	0.01	ND	6.0	2.0	ND	ND	ND	ND	6.3	50	1.7	6	11,000	320	ND	2.3
	平成29年度	H29.7.24	1.0	ND	1.1	ND	ND	ND	4.7	1.4	ND	ND	ND	ND	3.5	45	1.0	ND	7,100	240	ND	1.4
	平成28年度	H28.8.2	1.2	0.06	1.7	ND	ND	ND	3.3	2.1	ND	ND	ND	ND	5.6	62	3.4	ND	10,000	410	ND	3.4
	平成27年度	H27.7.30	3.2	0.06	1.2	0.1	ND	ND	5.4	1.1	ND	ND	ND	ND	3.6	32	0.9	ND	5,200	180	ND	1.9
	平成26年度	H26.8.7	2.8	0.07	1.6	ND	ND	ND	9.4	ND	ND	ND	ND	ND	5.1	55	4.9	12	8,000	280	ND	2.4
	平成25年度	H25.8.19	ND	ND	1.7	ND	ND	ND	2.6	0.3	ND	ND	ND	ND	5.0	57	ND	10	8,200	290	ND	1.1
	平成24年度	H24.8.2	1.4	ND	1.9	ND	ND	ND	5.3	2.1	ND	ND	ND	ND	6.1	31	ND	12	8,200	290	ND	0.4
	平成23年度	H23.8.26	1.0	0.01	1.7	ND	ND	ND	4.7	2.0	ND	ND	ND	ND	2.8	60	1.8	ND	10,000	370	ND	2.7
	平成22年度	H22.8.30	2.4	0.05	2.4	ND	ND	ND	3.7	1.9	ND	ND	ND	ND	3.5	71	3.5	10	10,000	440	ND	3.6
	平成21年度	H21.8.20	1.9	ND	1.6	ND	ND	ND	5.1	2.2	ND	ND	ND	ND	3.7	68	2.5	ND	9,200	370	ND	4.1
	平成20年度	H20.8.27	2.1	ND	1.8	ND	ND	ND	4.4	2.5	ND	ND	ND	ND	9.5	62	2.5	13	11,000	360	ND	6.0
	平成19年度	H19.8.27	2.9	0.11	2.3	ND	ND	ND	3.8	1.5	ND	ND	ND	ND	6.7	72	4.3	ND	11,000	340	ND	12
	平成18年度	H18.8.8	2.2	0.01	1.8	ND	ND	ND	4.6	2.0	ND	ND	ND	ND	9.3	63	3.3	11	12,000	420	ND	5.2
	平成17年度	H17.7.21	2.5	0.02	1.3	ND	ND	0.1	6.2	2.2	ND	ND	ND	ND	7.7	53	5.8	ND	9,700	790	ND	6.3
	平成16年度	最小	1.7	0.03	1.0	ND	ND	ND	7.5	2.3	ND	ND	ND	ND	9.3	42	1.0	6	5,600	310	ND	1.6
		最大	4.4	0.16	2.1	ND	0.01	0.1	8.9	5.1	ND	ND	ND	ND	12	83	3.6	12	15,000	770	ND	13
		平均	3.1	0.10	1.6	ND	0.01	0.1	8.2	3.7	ND	ND	ND	ND	11	63	2.3	9	10,000	540	ND	7.3
	平成15年度	最小	2.1	0.03	1.2	ND	ND	ND	5.5	1.6	ND	ND	ND	ND	3.9	47	2.3	7	7,800	400	ND	1.3
		最大	2.3	0.06	1.8	ND	0.01	ND	6.6	3.0	ND	ND	ND	ND	5.5	74	3.2	14	13,000	1,000	ND	2.8
		平均	2.2	0.04	1.5	ND	0.01	ND	6.1	2.3	ND	ND	ND	ND	4.7	61	2.8	10	10,000	710	ND	2.1
	平成14年度		1.9~2.5	0.1~0.15	1.1~1.4	ND	ND	ND~0.1	5.8~7.7	1.6~2.0	ND	ND	ND	ND	5.0~7.0	46~81	1.6~1.7	8~11	7,500~11,000	270~660	ND	2.7~2.7
平成13年度		2.7~3.8	0.02~0.12	1.2~2.2	ND~0.1	ND~0.01	0.1~0.1	5.9~10	1.9~3.2	ND	ND	ND	ND	5.1~13	52~100	3.1~4.4	7~12	6,700~8,300	630~1,200	ND	4.0~5.0	
平成12年度		2.4	0.06	1.5	ND	0.01	ND	10	2.0	ND	ND	ND	ND	9.4	67	2.6	14	11,000	350	ND	3.2	
事前環境モニタリング 最小値~最大値 (平均値)		2.3~ 30 [2.7]	0.02~ 0.11 [0.07]	1.2~ 1.7 [1.6]	ND~ 0.12 [<0.1]	0.01~ 0.01 [0.01]	ND~ 0.1 [ND]	6.4~ 9.8 [8.4]	2.0~ 2.6 [2.3]	ND	ND	ND	ND	6.2~ 9.4 [8.4]	59~ 76 [68]	1.8~ 4.0 [2.7]	12~ 28 [17]	6,200~ 13,000 [11,000]	340~ 680 [480]	ND	21	
県内底質 ⁵⁾	平均値	6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小~最大	0.32~ 23	ND~ 1.5	1.0~ 11	ND~ 1.4	0.01~ 5.1	ND~ 1.1	5.3~ 120	0.97~ 12	ND~ 0.2	ND	—	—	—	—	—	ND~ 65	—	—	ND	0.52~ 9.4	
環境基準、暫定除去基準		—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)		<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<0.1	—	

測定項目 測定場所	調査日		COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ヒ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
	北海岸 St-E	令和6年度	R6.6.4	1.4	ND	1.2	—	ND	—	10	2.5	—	—	ND	—	13	100	2.7	ND	19,000	1200	—	2.8
令和5年度		R5.7.3	1.3	ND	0.8	—	ND	—	13	4.3	—	—	ND	—	36	68	0.5	ND	6,900	520	—	2.5	
令和4年度		R4.6.13	1.3	ND	1.3	ND	0.01	ND	5.2	2.0	ND	ND	ND	ND	6.5	50	1.5	8	8,600	310	ND	1.0	
令和3年度		R3.6.23	0.7	ND	0.8	ND	ND	ND	4.3	5.1	ND	ND	ND	ND	7.1	35	0.8	ND	6,000	300	ND	1.3	
令和2年度		R2.8.17	0.7	ND	1.0	ND	ND	ND	4.8	3.9	ND	ND	ND	ND	6.2	35	1.1	ND	6,800	500	ND	1.9	
令和元年度		R1.7.4	0.8	ND	1.0	ND	ND	ND	4.1	2.5	ND	ND	ND	ND	7.4	33	1.0	ND	7,100	340	ND	6.6	
平成30年度		H30.7.12	1.1	ND	1.0	0.1	ND	ND	4.9	3.1	ND	ND	ND	ND	5.6	34	1.0	ND	7,200	280	ND	3.2	
平成29年度		H29.7.24	0.9	ND	1.0	ND	ND	ND	8.3	2.9	ND	ND	ND	ND	22	60	1.0	ND	7,500	230	ND	1.7	
平成28年度		H28.8.2	0.2	ND	0.8	ND	ND	ND	4.2	3.4	ND	ND	ND	ND	28	78	1.7	ND	6,200	400	ND	2.4	
平成27年度		H27.7.30	1.6	ND	5.9	ND	ND	ND	3.0	2.3	ND	ND	ND	ND	8.1	25	0.9	ND	4,200	240	ND	3.3	
平成26年度		H26.8.7	1.6	ND	0.2	ND	ND	ND	8.3	0.4	ND	ND	ND	ND	5.0	37	2.2	7	4,600	330	ND	3.5	
平成25年度		H25.8.19	ND	ND	1.0	ND	ND	ND	4.0	0.4	ND	ND	ND	ND	11	47	5.9	ND	4,900	380	ND	2.2	
平成24年度		H24.8.2	0.4	ND	0.6	ND	ND	ND	7.1	3.9	ND	ND	ND	ND	58	9	1.3	ND	3,700	340	ND	6.0	
平成23年度		H23.8.26	0.3	ND	1.1	ND	ND	ND	7.2	3.9	ND	ND	ND	ND	27	98	1.0	ND	7,000	380	ND	6.7	
平成22年度		H22.8.30	0.4	ND	0.9	ND	ND	ND	5.7	4.2	ND	ND	ND	ND	29	87	2.0	ND	5,700	740	ND	13	
平成21年度		H21.8.19	2.5	0.04	1.2	ND	ND	0.1	5.6	2.7	ND	ND	ND	ND	24	85	1.4	ND	7,100	290	ND	20	
平成20年度		H20.8.27	0.6	ND	0.7	ND	ND	0.1	7.6	4.1	ND	ND	ND	ND	88	130	1.0	ND	7,800	270	ND	21	
平成19年度		H19.8.27	1.0	ND	0.6	ND	ND	ND	14	3.3	ND	ND	ND	ND	110	92	3.8	ND	5,900	120	ND	79	
平成18年度		H18.8.8	2.2	0.12	1.2	ND	ND	ND	5.7	4.9	ND	ND	ND	ND	120	70	4.3	9	9,100	370	ND	54	
平成17年度		H17.7.21	1.0	0.01	0.6	ND	ND	ND	6.5	4.6	ND	ND	ND	ND	31	52	2.5	ND	4,700	130	ND	21	
平成16年度		最小		1.1	0.30	0.6	ND	ND	ND	4.0	1.9	ND	ND	ND	ND	6.3	31	ND	ND	4,200	150	ND	1.5
		最大		1.5	0.31	0.7	ND	ND	ND	7.0	4.9	ND	ND	ND	ND	13	52	1.1	5	5,500	260	ND	2.4
		平均		1.3	0.31	0.7	ND	ND	ND	5.5	3.4	ND	ND	ND	ND	9.7	42	0.8	5	4,900	210	ND	2.0
平成15年度		最小		1.3	0.11	0.8	ND	ND	ND	5.0	2.6	ND	ND	ND	ND	5.0	37	1.1	3	5,700	190	ND	4.9
		最大		1.3	0.15	1.0	0.1	ND	ND	6.0	4.5	ND	ND	ND	ND	20	72	1.2	3	7,700	390	ND	7.4
		平均		1.3	0.13	0.9	0.1	ND	ND	5.5	3.6	ND	ND	ND	ND	13	55	1.2	3	6,700	290	ND	6.2
平成14年度			1.9~2.9	0.23~0.73	0.9~1.5	0.2~0.2	ND	0.1~0.1	5.4~8.8	3.6~4.6	ND	ND	ND	ND	7.5~12	58~84	1.7~1.8	5~8	8,600~10,000	220~320	ND	2.3~5.2	
平成13年度			1.5~2.1	0.05~0.10	0.9~1.1	0.1~0.2	ND	ND~0.1	4.1~4.4	1.9~2.1	ND	ND	ND	ND	4.8~17	32~52	1.4~1.8	3~4	4,700~5,400	170~200	ND	2.2~2.9	
平成12年度		1.4	0.10	0.9	0.2	ND	ND	73	5.0	ND	ND	ND	ND	26	43	1.7	4	7,000	810	ND	1.3		
事前環境モニタリング 最小値~最大値 (平均値)		1.0~ 3.0 [1.7]	ND~ 0.31 [0.09]	0.6~ 0.8 [0.7]	ND~ 0.70 [0.4]		ND	ND	2.6~ 6.2 [4.5]	2.1~ 4.2 [2.8]	ND	ND	ND	ND	2.8~ 7.0 [5.0]	19~ 44 [29]	ND~ 1.5 [0.8]	ND~ 5.0 [ND]	2,900~ 7,000 [4,800]	190~ 510 [330]	ND	1.8	
県内底質 ⁵⁾	平均値		6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小~最大		0.32~ 23	ND~ 1.5	1.0~ 11	ND~ 1.4	0.01~ 5.1	ND~ 1.1	5.3~ 120	0.97~ 12	ND~ 0.2	ND	—	—	—	—	—	ND~ 65	—	—	ND	0.52~ 9.4	
環境基準、暫定除去基準			—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)			<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<5	<0.1	—

1)単位は、強熱減量(%)、ダイオキシン類(pg-TEQ/g・dry)、COD、硫化物、油分等(mg/g・dry)を除いて、mg/kg・dryである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。

2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。

3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施 平成13年度：H13.7.18、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施 平成15年度：H15.7.14、H15.10.24実施 平成16年度：H16.7.29、H16.11.2実施

4)ダイオキシン類(コプラナー-PCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分(H11.11.29)の測定データである。

5)県及び市町が平成8年度から平成10年度までに行った県内における底質の結果をまとめたものである。但し、ダイオキシン類については環境庁実施「平成11年度公共用水質等のダイオキシン類調査」における県内の公共用水域底質調査結果である。

6)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。